

【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒  
～夢の実現～〈重点目標〉目標に向かって、学びを活かし自己表現できる生徒

# 原町三中だより



平成27年9月16日(水)第14号

発行責任者：校長 荒木 幸子

TEL 22-3802

## 県大会出場の快挙

## 特設駅伝部(男子)

相双駅伝大会が9月2日に行われました。残暑があり、蒸し暑いコンディションでした。そのような中、熱心に練習してきた特設駅伝部の選手諸君は、一本の襷に想いをこめて力走&激走を展開しました。特に男子駅伝部は4位入賞、県大会出場権獲得のすばらしい活躍をしました。学校の歴史をさかのぼってみましたが、記録が残っておりません。校長の手元にある記録を見ても平成になってからの県大会出場はありません。おそらく30数年ぶりの県大会出場ではないかと思われます。(もしご存じの方がおりましたら教えていただきたいと思ひます。)三中の歴史上男子の県大会出場は快挙です。レースの内容は、1区の佐藤君が3位の選手と接戦を演じながら4位で襷を橋本君に渡しました。橋本君は全ての選手の中で最高の記録となる区間賞の快走で3位に順位を上げ、大和田君、木幡君も3位をキープ。5区の奥村君は区間2位の快走ながら総合順位は惜しくも4位。アンカーの佐藤君が力走し、3位とは11秒差で4位入賞となりました。

全員が次の走者のために1秒でも早くと力を合わせての勝利です。一緒に練習をしてきた選手がサポートをしたり、応援をしたりしてくれたことも大きな力となりました。10月9日、西郷村で県大会が行われます。健闘を祈ります。女子は昨年より順位は上げたものの惜しくも10位。一時は8位まで順位を上げていました。来年の活躍に期待します。

## ご協力ありがとうございました

久々の秋晴れの元、9月12日にはPTA親子奉仕作業を実施いたしました。早朝にもかかわらず生徒、保護者、教職員合わせて166名もの方々にお集まりいただき、総務委員長様を中心に1時間の除草作業をしていただきました。お陰様で、夏休み中に大きく伸びてしまった雑草がすっかり無くなり、草花の黄色や赤が色鮮やかに目立つ美しい環境になりました。「環境は人を作る」と言ひます。良い環境の中で子どもたちはのびのびと学習に、部活動に頑張ってくれることと思ひます。ありがとうございました。



また、8時から同じく総務委員長様を中心にPTA廃品回収も実施いたしました。たくさんの方々の浄財をご提供いただきありがとうございました。同窓会長さんを中心に同窓会の皆様からも多くの浄財をご協力いただきました。重ねて御礼申し上げます。集まった資金は、PTA球技大会のユニフォーム、運動部のユニフォーム、その他部活動支援等のために大切に使用させていただきます。



## 体験学習

9月は体験学習の月でもあります。本校では、総合的な学習の時間の中で、「学んだことを実際に体験する」ことを行っています。9月8日、9日には1年生は環境について市立博物館とアグリパークで学びました。2年生は職場体験学習、3年生は福祉体験学習です。各事業所様のご協力により、多くのことを学ぶことができました。流石に次の日には疲れた表情を見せる生徒たちもおり、働くことの大変さや大切さを身をもって感じてきたようです。

15日には、2年生はテクノアカデミー浜と相馬看護専門学校へ、3年生は東北学院大学と各種専門学校へ出向いての体験学習です。資格を取るためのメリットや資格を取るための専門的な学習、大学でのキャンパスライフ等多くのことを体験して将来への夢を膨らませ、そこに行くまでのSTEPを学んできた生徒も多かったようです。

本校のスローガンは「夢の実現」、子どもたちが夢を持って、その実現に向けて頑張っていけるために、この体験学習が役立ってくれることを願っています。

